

原発切抜帖

生きてるうちが花なのよ 死んだらそれまでよ 党宣言  
そして人生はつづく

第4の革命—エネルギー・デモクラシー  
アンダー・コントロール

相馬看花—奪われた土地の記憶—

福島の現在・過去・未来をイメージするための映画6本+トークセッション

想像しましよう。

【Image.Fukushima】とは……  
[image] = ①名詞。イメージ、映像。②動詞。想像する。心に思い描く。映す。  
放射能汚染の“見えない”“脅威、情報の不確かさ、未来の不透明さ。  
そこから一歩を踏み出すために、知見とイメージを交換し合う場をつくることを目的とした映画上映&トーク・プロジェクトです。

【イメージ・フクシマ】

vol.3

Image.  
Fukushima

vol.3

IN 金沢 | 金沢21世紀美術館

2011.11.26 SAT—27 SUN

[www.image-fukushima.com](http://www.image-fukushima.com)

Twitter @imagefukushima

吉野裕之

原田幸子

横山麻子

齋藤道子

浅田正文

谷内博史

松林要樹

級称略・顔不同

賛助会員募集のご案内

Image.Fukushimaはボランティア・スタッフによるプロジェクトです。福島の問題をともに考えるための場を作り、有意義でチャレンジングな映像作品を上映し、ヴァラエティ豊かなトークゲストを招待するために、皆様からひらく賛助金を募っています。詳しくは公式HPにて…

# イメージ・フクシマ | 福島の現在・過去・未来を語りあう。

3月11日の東日本大震災、そして3月14日、15日に起きた福島第一原発の爆発事故。日本の状況はそれ以来、全く違うものになってしまいました。福島では目に見えない放射能にさらされる恐怖が日常となり、ついには立場の違う個人同士の生き方がぶつかり合い、分断と孤立が生じています。他県にその実情はいまなおじゅうぶんに伝わっていません。そこで、福島の現在・過去・未来をイメージするための映画を上映し、互いの意見や知見を交換し合うイベント「Image.Fukushima」を金沢でも企画しました。映画には人を集め、語らせ、つなげる力があります。福島をメディアの向こうにある存在ではなく、地続きの現実としてとらえることで、共に、この不透明な状況から一步を踏み出すことができるのではないかでしょうか。

## 【上映作品・解説】



原発切抜帖

監督:土本典昭 | 1982年 | 日本 | VIDEO | 45分

日本のドキュメンタリー映画を牽引してきた巨匠・土本典昭が、新聞の切り抜き記事だけを使って構成した異色の名作。広島の原爆第1号に始まって、第五福竜丸の死の灰の事件を経て原子力発電所の事故に至るさまざまな事件報道を各新聞の切り抜きにたずね、これまでの日本の原子力政策を辿っていく。音楽は高橋悠治と水牛楽団。語りは小沢昭一。



第4の革命 —エネルギー・デモクラシー

監督:カール・フェヒナー | 2010年 | ドイツ・バングラデシュ・デンマーク・ニュージーランド・アメリカ合衆国 | DVD | 83分  
再生可能エネルギーの取り組みに焦点を当て、その可能性を探るドキュメンタリー。公開後、とくに3.11以後のテレビ放映時に大反響を呼び、エネルギー転換の実現に大きな影響を与えた。ヨーロッパの再生可能エネルギー推進政策の中心人物、環境活動家のヘルマン・シーア氏ら、各界のキーパーソンが登場し、これからエネルギーのあり方を語る。



生きてるうちが花なのよ  
死んだらそれまでよ党宣言

監督:森崎東 | 1985年 | 日本 | 35mm | 105分

映画ファンから深く愛されてきた名匠・森崎東監督が、福井県の「原発銀座」美浜を舞台に、旅回りのダンサー、ヤクザ、高校教師、原発ジブニー、それぞれの生き様を描く。高度経済成長期の昭和を背景に、時代のしわ寄せをくった裏街道を生きる者たちがはかない団結を夢見る。先日惜しくも亡くなった原田芳雄と倍賞美津子の二大俳優が共演。



アンダー・コントロール

監督:フォルカー・ザッテル | 2011年 | ドイツ | BD | 98分

環境問題の先進国と呼ばれ、3.11以後もいち早く脱原発の方向にエネルギー政策の舵を切ったドイツ。その原子力発電関連施設を3年間にわたり取材したドキュメンタリー。原子炉建屋の内部、操作室、放射性廃棄物の貯蔵施設、巨大な廃墟と化した原発とその解体作業の様子、従事する様々な人々の日常を捉え、「原子力のゆくえ」を冷静に見つめていく。



そして人生はつづく

監督:アッバス・キアロスタミ | 1991年 | イラン | 35mm | 95分

現存する世界最大の映画作家キアロスタミの代表作。1990年のイラン大地震直後、映画監督とその息子が前作に出演した子どもたちを捜す道行きを描き出す。瓦礫の村々では生き残った人びとの生活が、すでに再開されていた。ドラマとドキュメンタリーの境界を超えてスクリーンに映し出される、ただそこにある現実。静かに紡ぎ出される生の煌めき。



相馬看花 -奪われた土地の記憶-

監督:松林要樹 | 2011年 | 日本 | BD | 111分

津波と放射能汚染という二つの被害を受けた南相馬の江井部落と、そこから避難した人びとの記録。監督は、被災の後に流れる特異な時間を現地の人びとと共に生き、その表情と肉声を間近から捉える。山形国際ドキュメンタリー映画祭で初上映され大きな感動を呼ぶ。「馬」を主題に、土地の記憶を描く編へ引き継がれる。

## 【上映スケジュール】

11月26日 [土]

10:30-12:00 第4の革命—エネルギー・デモクラシー

12:30-14:15 生きてるうちが花なのよ 死んだらそれまでよ党宣言

14:35-16:00 トークセッション①「福島から少し離れて」

ゲスト:吉野裕之×原田幸子×横山麻子×齋藤道子

16:20-18:30 相馬看花 -奪われた土地の記憶-

+松林要樹監督ティーチ・イン

11月27日 [日]

11:00-11:45 原発切抜帖

12:30-14:05 そして人生はつづく

14:30-16:00 トークセッション②「新しいコミュニティ」

ゲスト:浅田正文×谷内博史

16:20-18:00 アンダー・コントロール

## 【料金】

映画鑑賞料金:1,500円(前売:1,300円／3回券:3,000円)

トークセッション参加費:500円

## 【お問い合わせ】

シネモンド | ☎ 076-220-5007 E-mail: mail@cine-monde.com

## — 交流会のご案内 —

26 [土] は19:00より、27 [日] は18:30より交流会を開催します。

ふるってご参加ください。会費制・予約制になります。

シネモンドまでお問い合わせください。

●託児サービス 美術館内で託児サービスがあります。ぜひご利用ください。

有料・要申込(お問合せ TEL 076-220-2815)

## ●軽食販売

会場のシアター21前・ホワイエにて軽食販売を予定しております。

ホワイエにて飲食可(シアター内の飲食は禁止)。ぜひご利用ください。

vol.3

# Image. Fukushima

IN 金沢 | 金沢21世紀美術館

2011.11.26SAT-27SUN

主催:Image.Fukushima実行委員会/シネモンド/

金沢21世紀美術館(公財)金沢芸術創造財團

協力:シグロ/木下映画/ユナイテッドピープル/ダグレオ出版

コープスペース/松林要樹/東風

後援:北國新聞社

## 【トークゲスト】

吉野裕之 | よしの・ひろゆき

福島市生まれ。東京での会社勤務を経て福島に戻り、NPO法人で子どもの権利を守るために活動を展開。原発事故後は、「子どもたちを放射能から守る福島ネットワーク」の世話人として、全国各地を飛び回る日々を送る。

原田幸子 | はらだ・ゆきこ

福島市生まれ。キャスターとして活躍。大震災を報道人として、母として経験。原発事故後、娘を金沢の実家に避難させ、福島と金沢を往復しながら仕事を続ける。6月に熟慮の末退社。8月から金沢の実家で娘と共に暮らす。

横山麻子 | よこやま・あさこ

福島市生まれ。郡山市内のパン屋で修業し、2007年まで実家のカフェギャラリー「風と木」で料理とスイーツを担当。福島市内の曹洞宗寺院香澤山安洞院・副住職、横山俊顕と結婚。一女の母。

齋藤道子 | さいとう・みちこ

私立有朋高等学院社会科講師。NPO法人「うつくしまスポーツルーターズ」理事兼事務局長。東京の旅行代理店に勤務後、夫とアフリカを中心に約1年放浪の旅に。1994年より福島県在住。現在は福島市で夫、3人の子どもたちと暮らす。

浅田正文 | あさだ・まさふみ

東京生まれ。会社員生活を経て、1995年に福島県郡路村(現・田村市)へIターン。自給自足を目指した生活を開始。福島県自然保護協会会員。原発事故後、3月に金沢へ避難。「ハイアクション福島40年」「脱原発・東電株主運動」等に参加。

谷内博史 | やち・ひろふみ

富山県富山市出身。市民が出資して志ある事業や市民活動に融資をするNPOパンク・ビースパンクいしかわの副代表理事。現在は、七尾市のまちづくりコーディネーターとして、市民活動を支援する助成制度の運営やまちづくり基本条例の策定を担当。

松林要樹 | まつばやし・ようじゅ

福岡県生まれ。アジア諸国を旅した後、日本映画学校に入学。在学中に単身パレスチナに赴き「第2次インティファーダ」を取材。2009年、戦後もタイ・ビルマ国境付近に残った未帰還兵を追ったドキュメンタリー映画「花と兵隊」(第一回田原総一郎ノンフィクション賞)を発表。

敬称略・順不同

●トークゲストはやむをえず変更になる場合がございます。  
最新情報は公式HPなどでご確認ください。

Image.Fukushima実行委員会

三浦哲哉(会長) / 伊藤隆(副会長・福島事務局長) / 渡辺祐一(東京事務局長) / 中村聖子(金沢事務局長) / 青川正義 / 鈴木麻美 / 長沢義文 / 石川多摩川 / 佐藤久美 / 丹治宏太 / 小菅佳津子 / 吉野裕之 / 関沼博 / 藤井典 / 萩野亮 / 成瀬慧 / 寺岡ユウジ / 渡部義弘 / 人見やよい

森厚子 / 半田将仁 / 為見一 / 阿部夏澄 / 山野進元美 / 梅山景央 / 平鶴洋一 / 土肥悦子 ■福島事務局:〒960-8074 福島市西中央3丁目30-1ラボル西中央101 ■東京事務局:〒160-0021 東京都新宿区歌舞伎町2-42-11 カーサ新宿705 (合同会社東風内)

デザイン:成瀬慧 / WEBデザイン:八登直紀+高田倫行 [travision Inc.]

# Image. Fukushima IN 金沢 | シネモンド



11/26[土]より12/9[金]まで上映

## 「チェルノブイリ・ハート」

監督:マリアン・デレオ | 2003年 | アメリカ | BD | 61分

1986年4月26日に起きた旧ソビエト連邦のチェルノブイリ原子力発電所4号炉の爆発事故。それから16年、アメリカ人の女性ドキュメンタリー作家がベラルーシ共和国を訪れ、いまなお被爆被害に苦しむ人々の姿をつづったドキュメンタリー。第76回アカデミー賞でドキュメンタリー短編賞を受賞。(併映「ホワイト・ホース」)

## 【会場】

# 金沢21世紀美術館 シアター21

## 【アクセス】

金沢駅東口ターミナル | 3番乗り場(92・93・94・95・97番バス)から、「広坂」下車  
10番乗り場(18・19番バス)から、「石浦神社前」下車徒歩1分

金沢駅東口ターミナル | 7~11番乗り場から出るバスに乗り、「香林坊アトリオ前」下車 徒歩10分

